



よこすか 社協だより

since 1951

YOKOSUKA

編集・発行 季刊
社会福祉法人
横須賀市社会福祉協議会
〒238-0041
横須賀市本町2-1
TEL. 046-824-8435
046-821-1301
FAX. 046-827-0264

祝! 横須賀市制100周年



2007 市制100周年

横須賀が好き!

— みんなで盛り上げよう! わがまちヨコスカ —



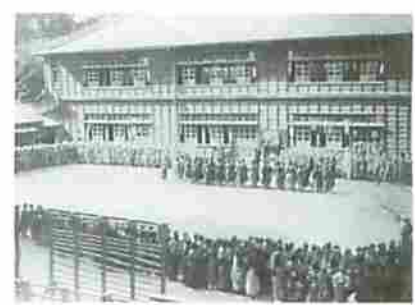
市庁舎(初代)の写真。現在の市庁舎は、小川町の国道16号線沿いがありますが、当初は諏訪町(現在の緑が丘・聖ヨゼフ病院の地)にありました。

この春の2月15日、横須賀市は市制100周年を迎えます。
明治22(1889)年4月1日に市制町村制が施行され、全国ではこの日に横浜市を含む31の市が誕生しました。横須賀市は、明治40(1907)年に市制を施行。神奈川県下では横浜市に続き2番目、全国では59番目に誕生した市ということになります。ちなみに、横須賀市が誕生した同年には、福島市(福島県)と松本市(長野県)が市制を施行しています。

市制施行当時の横須賀市の人口は6万2876人、戸数1万1433戸、1戸当たりの人口は5.5人で、面積は12.93平方キロメートルでした。平成18年10月1日現在の状況と比較すると、人口42万3135人、世帯数16万1889、面積100.68平方キロメートルですから、この100年

も懸念されています。いずれにしても、100歳の誕生日を盛り上げるべく、今年市内で多くのイベントが予定されています。ぜひ、みんなでわがまち「ヨコスカ」を盛り上げ、そして、多くの人たちがこのまちに住んでいて良かったと思えるような「地域福祉」もあわせて進めていこうではありませんか!

で大きなまちへ成長したことがわかります。その一方、単純に計算しても現在の1世帯当たりの人口は2.6人ですから、家族を構成する人数が当時の半分以下に減り、少子高齢、核家族化の現状をうかがえます。また、全国的には今年はいわゆる「団塊世代」の大量退職がはじまる年もあり、今後年金などの社会保障制度への深刻な影響も懸念されています。



明治時代に撮影された尋常第一横須賀小学校。現在の諏訪小学校で、当初は写真左上の市庁舎の隣にありましたが、現在も市役所の隣にあります。



平成18年度共同募金「ありがとうございました」

平成18年度も共同募金にあたたかいご支援、ご協力をいただき、ありがとうございました。募金の結果と配分の概要は、次号(平成19年4月号)に掲載します。

(左写真は10月1日小雨降る横須賀中央駅での街頭募金の様子)



今からご準備、ご検討を…

第3回
募集予告

平成19年4月～

よこすか福祉の輪市民会議
地域福祉特区事業企画
&
実践

住民が自らの地域の中で支え合うプランを企画して、実践する事業を応募していただき、その中から、先駆性があり市内のほかの地域にも広がることを期待できるものをモデル事業として「地域福祉特区事業」と認定します。

1. 応募資格等

- (1) 横須賀市内に活動拠点を有するか、今後、横須賀市内に拠点を設ける予定の団体
- (2) 計画から実施および報告まで責任をもって履行できる団体
- (3) 横須賀市から補助金等の財政支援を3年間(平成16年度以降)受けていないこと
- (4) 営利を目的にしていない通年事業で、次年度以降の継続性があること
- (5) 事業の主たる効果が横須賀市内で生じること

2. 事業の募集時期

平成19(2007)年4月初めから募集開始予定(※3月上旬から募集要項を配布予定)

【相談窓口】

よこすか福祉の輪市民会議 地域福祉特区事業チーム事務局 横須賀市健康福祉部健康福祉総務課

TEL.822-8245 FAX.822-2411 E-mail:hwg-hw@city.yokosuka.kanagawa.jp

「おいしいね！」食べる幸せ。食事を通して家族のコミュニケーションを…。

考えよう！ すこやか子育て 食べること！

よこすか福祉の輪市民会議主催「第3回よこすか福祉の輪のつどい」が、11月4日(土)市立総合福祉会館で「考えよう！すこやか子育て 食べること！」をテーマに開催されました。

県立保健福祉大学栄養学科の鈴木志保子助教授から、朝食を食べることや、バランスのとれた食事の必要性、おやつと間食・補食の違い、個食(孤食)の問題、サプリメントをとり過ぎることの危険性などについて、ときには厳しい話も交えながら、楽しく、分かりやすく説明をいただきました。

「忙しい毎日の中で食事の支度は大変ですが、子どもたちにとって、食べることは、体をつくり、心身を発育させていくうえで欠かせないものです。休日の作りおきなどの工夫をはじめ、できることから始めたらどうでしょうか。サプリメントは食事で不足する栄養素を補充するものなので、基本的にはとらないようにします。食事の中にどのような栄養素が入っているか分からないでとると、過剰摂取になるかもしれません。」

また、現代のキレイすい子やいじめの問題と食事の関係について、「関連づけるデータはありません。食のいいことのひとつに、家族のコミュニケーションの場になることがあります。みんなで、たのしく食事を取ること、子どもは幸せを味わう(感じる)ことができます。例えば、いつも一人で食事をとること一個食一が多く週に2回しか味わえない子どもと、毎日味わえる子どもとでは、心の豊かさの違いが出てくるのではないのでしょうか。」等といった栄養のみでない食育の重要性を訴える先生のお話、会場の参加者からは、「とても参考になる面白い講演でした」「また聞きたい」と絶賛の声をいただきました。



参加者募集！「避難所宿泊体験講座」

災害時の避難所の一つとして指定されている諏訪小学校の体育館に宿泊し、情報交換、食事などを通して避難所で生活することの意味を考えます。



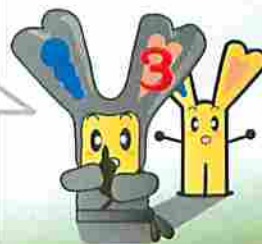
- 〈とき〉1月20日(土)17時~21日(日)7時(1泊2日)
- 〈ところ〉避難所に指定されている市立諏訪小学校 体育館
- 〈対象〉小学生以上(未成年の方は保護者の同意が必要です。)
- 〈定員〉50名(申込先着順)
- 〈参加費〉500円(保険代、その他経費)
- 〈主催〉横須賀災害ボランティアネットワーク 横須賀市社会福祉協議会
- 〈申込み〉電話、ファックス、E-Mail(7頁右上に掲載)のいずれかで、よこすかボランティアセンターへ

★団体(35団体)
 シヤローム、シヤローム浦上台、(有)山仙商店、横須賀市消費生活研究会、横須賀三浦鍼灸マッサージ師会、やよい会、竹内自動車工業(株)、百力建築材料(株)、トステム鈴木シャッター(株)、フロムナード、P.C.明日架、日洋物産(株)、ミース設計連合協同組合、(社)神奈川県建築士事務所協会横須賀支部、雑質屋不動産(株)、(株)陽報、西田装美(株)、横須賀・逗子・葉山・三浦地区柔道整復師会、(有)すわや商店、(有)石塚商

平成18年9月1日~平成18年11月30日
 (願不同・敬称略)

「賛助会員募集中」
 ★お名前とご住所を、表紙にある連絡先へ、電話、はがき、FAX、Eメール等でお伝えください。
 三浦藤沢信用金庫と湘南信用金庫の振込用紙(両信用金庫のご協力により振込手数料が無料になります)を送付させていただきます。
 団体会員 一口5000円
 個人会員 一口10000円
 会費は年会費となっております。お一口数は何口でも結構です。

賛助で参上！ 社協活動応援団



賛助会員のご紹介

店、(株)明光社、浦賀地区社会福祉協議会、(株)イノウエ、富士ゼロックス神奈川(株)、横須賀落語愛好会、はまゆうダンス文化協会、(財)電力中央研究所、(株)美装、(株)さいか屋横須賀店、松月製菓(有)、横須賀個人タクシー協同組合、ごころ豊かな老後を共に考える会、久里浜学園、(有)川口包装、日本福音ルーテル横須賀教会

★個人(203名)
 佐々木道子、浅野巳代、山崎敏子、片桐登美子、土屋通子、青木富美子、松田典子、庭野静子、中島しめ子、渡辺静江、小原啓子、川島久子、蛭川洋子、山田美代子、田口好子、内田松代、林すみ、堀健次郎、三早苗、田中嘉子、神川彰、荒吉見、栗原正而、栗原成子、坂上定子、石田妙子、上田滋、秋本麗美、長田純子、清水真、清水貞子、金井利有子、小林勇、関村泰夫、外岡幸吉、渡邊良孝、長嶋利夫、吉村久子、鶴田健次郎、吉江光江、片桐久吉、小山文雄、小山しん、山崎公恵、手塚武夫、小林修、大原佳夫、大原真三、安倍三三、明石穂、齊藤稔、櫻井良幸、上田順子、倉科睦子、神崎瑞枝、平野昭弘、平野徳子、木内茂夫、石渡嘉津子、浅葉宗利、本間嘉弘、三浦和子、鈴木燕二、鈴木輝子、齋藤武雄、中鉢ナツ、洲上勝啓、洲上隆子、三富錦子、島田征子、中山信利、石川すみ子、大門美根子、鈴木英雄、鈴木和子、二見道乃、福島梅子、永妻和子、國田たけみ、新倉聡、山上仁比古、夏沼隆一、島野由紀子、伊作満、後藤理

井出美佐子、松島きみ子、高橋和代、田中正江、田中清、山中静代、山田百合子、土肥愉矩子、大久保貞子、佐々木三子子、久保田朋恵、石渡多津子、小野久美江、氏原信子、加藤啓子、相澤智子、室井明、鈴木喜代子、本孝二、柏原智子、北川しん、瀧野英子、松崎道子、山本明、小川リヨ子、柳沢とよ子、石塚美代子、鈴木喜正、鈴木君代、山口浩、坪井作吉、朽木敏子、大久保徹、村越志津子、浅羽隆、井上豊子、山下修、杉野春美、大槻節子、白井幸江、大久保徹、竜崎知治、龍崎信子、穂本裕子、煤田喜美田、沓名和子、末廣良子、飯塚あや、原田圭子、沼田幸雄、藤尾良孝、沼田初恵、白鳥由佳子、廣部栄子、小峯洋子、横山あつ子、大竹高雄、西村忠、西村久子、渡辺佐恵子、大竹一之、金子三子、永嶋たぎ江、長養成江、一方井幸子、中村みち、幡野克二、片山綾子、岸岳、岸美千代、三留昭一、志野猛彦、鈴木敏和、齋藤一郎、岩間道夫、亀井純二、斎藤義和、龍崎秀雄、高澤明、大森治郎、小林利彰、鈴木文雄、松原廣志、遠藤陽子、青木光枝、江川正美、長瀬キリ、渡邊佳子、石原節三、石原英美代、芳賀明光、加藤俊幸、大泉菊江、山田久子、渡辺孝夫、広瀬義雄、大坪弘道、大坪輝子、飯島輝子、菅沼悦男、篠原登茂恵、喜多十三雄、高橋や工子、一柳八重、水上よし、飯島幸夫、福浦英子、高橋和雄、大橋久江、福本洋子、田中利子、吉原玲子、飯島心み江、森山哲次、石渡吉治、藤掛一子、小崎幸枝、久保政江

久保政江

大歓迎します! 団塊世代の皆さま

団塊世代 十定年退職!!?

最近、テレビや新聞、雑誌などで大きなテーマとして盛んに取り上げられている「団塊の世代」。団塊世代は、昭和22(1947)年から昭和24(1949)年までの3年間に生まれた人たちで、全国の人口の中でも680万人を占め、他の世代と比較しても突出しています。その中でも、280万人以上が今年から3年の間に定年退職することが見込まれているのです。

在職中にはとても忙しくてできなかった旅行やセカンドライフとしての田舎暮らし、老後のための貯蓄などで住宅・不動産、旅行、金融業界が注目する一方、地域活動や文化活動などに参加することによる社会的効果も期待されており、とにかく社会福祉の分野も含めて多くの業界が注目しています。

そこで、今号では団塊世代の皆さんを含めて、広くいろいろな世代の人たちに参加をお勧めする横須賀市社会福祉協議会や関係団体が主催する講座やイベントをはじめ、いわゆる「地域デビュー」した「先輩ボラ」にインタビューしましたので、その内容をご紹介します。講座やイベントは、もちろん団塊世代以外の人たちの参加も大歓迎です! 7頁の「ボランティアコーナー」もあわせてご覧ください。

レッツ・チャレンジ!

寺岡さんのように、これまでの仕事での経験を活かした活動に取り組んで

“先輩ボラ”へのインタビュー!



ボランティアニュース編集委員
寺岡祐輔さん
(65歳・元某通信社で記者)

●現在の参加しているボランティア活動は?

『ボランティアニュース』(よこすかボランティアセンターが年6回発行している広報紙)の編集委員以外はないけど、参加している地元の卓球サークルも、卓球を通じてお互いに肉体と精神の活性化を図りあう、いわば“集团的相互ボランティア”なのかな(笑)。

●参加したきっかけは?

社協だよりに掲載されていた編集委員募集の記事を見て、おととしの夏頃から。

●ボランティア活動に関心があったのですか?

実は、定年後のことは特に考えていなかったんだよ。「悠々自適に」とか「趣味の活動をやって」という漠然としたイメージを持っていたぐらい。

●ではどんな心境の変化があったのですか?

本が好きだからって毎日図書館へ行っている訳にもいかないし、

だんだんと時間をもて余すようになってきてね。これはまずい、って焦ったんだよ。仕事中心の生活だったから会社に行かなくなると「居場所。がないみたいで、しんどかったなあ(笑)」。仕事中心だったことと転職が多かったせいか、「地域」なんていう概念はまったく頭になかったけど、でも行くところっていえばやっぱり家の近所になるじゃない。それでまず卓球クラブに入って汗流していたんだけど、メンバーの年齢もやってきたこともみんな違って、今も続いているけどいろんな人がいて面白いんだよ。そんな時に編集委員募集の記事を見て、得意なことが活かせると思って参加したわけ。

●ボランティアニュースの編集委員になってみてどうですか?

時間を有効活用できるし、得意なことや好きなことをやって誰かのためになるんだから、こちらこそ嬉しいよね。

●ボランティア活動を長く続けるコツは?

自分が得意なことや好きなこと、実際に続けてきたことや事情があってやれなかったこと何でもいから興味があることをやればいいんだよ。嫌なことは続かないし、負担感だけが残る。それから、会社だとタテ社会で、嫌なこと・気が合わない人との関係も我慢しなければいけないけれど、ボランティアはヨコ社会、みんな同じ立場だから、やってみて嫌ならやめられる。そしてまた興味があるものをやる。その繰り返しでもいいと思う。「ボランティアやるぞー!」って意気込まずに、「気軽に・お手軽に」やるのが続けるコツかな。

あなたのパソコンライフを応援 ~知的・素敵生活をサポートします!~

★各種講座(フリータイム制)
シニア・初心者に好評です

★パソコンサポート
【お電話でお問い合わせ下さい】



★いきがい教室(ボランティア講座)
65歳以上の方対象無料講座2回(申込制/往復はがきにて)
第1・3水曜日 午後1:30~3:30(祝日の場合/翌週水曜日)※1月のいきがい教室はお休みです。

★Webショップ販売
【教育ソフト・手作りアクセサリ】



★ピース教室開催も予定しております★

パソコンゼミ

マイ・ブライツ

〒239-0807 横須賀市根岸町3-16-2 KSビル3F TEL/FAX 046-838-0381
営業時間 月~金曜日 9:30~16:00 休業日 土・日・祝日

<http://my-bright.com>

よこすか福祉の輪市民会議
地域活動実践講座 —入門編—

ボランティア活動、市民活動、町内会・自治会活動など、地域で活動するための基本的なことを学ぶ講習会(全2回)を開催します。

〈と き〉① 2月28日(水) 13時30分～16時30分
② 3月 7日(水) 13時30分～16時30分

〈ところ〉よこすかボランティアセンター 第2活動室(総合福祉会館4階)

〈内 容〉●コミュニケーションの“コツ”を学ぼう!
●聴くことの大切さを知ろう!
●福祉ってなに? ボランティアってなに?
●地域にある資源(人材、施設、財源)を知ろう!
●行政で行っている福祉制度や計画を知ろう!
※内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

〈対 象〉地域活動をこれから始めたい人や興味のある人、現在地域活動をしている人

〈定 員〉35名(申込先着順)

〈参加費〉無料

〈申込み〉電話、ファックス、E-Mail(7頁右上に掲載)のいずれかで、よこすかボランティアセンターへ

ボランティア講座 —初心者編—

～障害者を知ろう～

これからボランティア活動を始めようと考えている方を対象に、障害者の方への理解と心構えを学び、ボランティア活動に参加するためのきっかけの場づくりを目指します。

〈と き〉2月17日(土) 13時～16時

〈ところ〉よこすかボランティアセンター 第2活動室

〈内 容〉ボランティア活動の基礎知識や心構えの学習、活動体験談、障害のある方との関わりについて(学習と活動見学、体験)

〈定 員〉20名(申込先着順)

〈参加費〉無料

〈申込み〉電話、ファックス、E-Mail(7頁右上に掲載)のいずれかで、よこすかボランティアセンターへ
(1月22日(月)から受付開始)



ボランティア講座 —シニア編—

いわゆる団塊世代より少し若い55歳以上の方を対象に、これからボランティア活動に参加できるよう、また活動するきっかけづくりの場を目指す全3回の講座です。“シニア”のパワーとアイデアで地域デビューしてみませんか?

〈と き〉① 2月 3日(土) 13時～16時
② 2月中にボランティア1日体験を行います。
※日時は活動の内容によって異なります。
③ 3月10日(土) 14時～15時

〈ところ〉よこすかボランティアセンター 第2活動室

〈内 容〉① ボランティア活動の基礎知識や心構えの学習、活動体験談、活動見学、ハンディキャップ車を利用した車いす体験など
② ボランティア1日体験(保育、環境整備、障害、グループ活動の見学など)
③ 意見交換会、反省会

〈定 員〉20名(申込先着順)

〈参加費〉無料

〈申込み〉電話、ファックス、E-Mail(7頁右上に掲載)のいずれかで、よこすかボランティアセンターへ(1月9日(火)から受付開始)

ボランティアのつどい

ボランティア活動中の方、興味のある方、どなたでもお気軽にお越しください。

〈と き〉2月24日(土) 13時～16時

〈ところ〉総合福祉会館 5階ホール(本町2-1)

〈内 容〉ボランティアグループの発表、ボランティアを始めてみたい方の相談コーナー他

〈参加費〉無料

〈主 催〉横須賀市ボランティア連絡協議会

〈申込み〉不要。入場自由。

〈問合せ〉電話、ファックス、E-Mail(7頁右上に掲載)のいずれかで、よこすかボランティアセンターへ

次号(平成19年4月号)の「先輩ボラ」へのインタビューでは、青柳毅一さんをご紹介します。お楽しみに!

それにしても、意外と大変なのが主催団体等への相談や参加申込みのとき。窓口で職員に声をかけるのが大変だった、勇気を振り絞って声をかけた、ものすごく緊張したなど、多くの人たちからこうした声が聞かれます。

でも、ご安心あれ。横須賀市社会福祉協議会では、職員が親切丁寧に対応しますよ!

この『よこすか社協だより』のほか、横須賀市の広報紙『広報よこすか』は情報量も豊富。もちろん、インターネットで検索してもたくさん情報を得ることができま

ます。

これまでもの仕事で得た知識や技術、経験を活かした活動に参加するののも一つですが、趣味としてやってきたことを活かすのもまた一つ。趣味も特技もない、今まで仕事一筋だったので本当に何をしたいのかわからないという人も心配無用です。肝心なのはチャレンジ精神。ぜひ、新しいことにチャレンジしてみたいか、かたがでしようか。きっと自分に合った活動や仲間が見つかるはずですよ。

◀ できる方もいますが、「やってみよう」とはあるが自信がない」「自分にはこれといって特技はない」「自分には何ができるんだろ?」「何をしたいのかわからない」といった人たちが多いのではないのでしょうか。

ローンセンター

ローンのことならなんでもご相談ください。

○住宅金融公庫・年金住宅融資、住宅ローン、消費者ローンなど

TEL 046-821-1704 (代) Fax 046-821-4341

平日及び土曜日・日曜日：午前9時～午後5時

(但し、祝日および1月1日～3日、12月31日は除きます。)



TRUbank Miura Fujisawa
三浦藤沢信用金庫
http://www.shinkin.co.jp/miurafuj

くらしの相談室

まずはお電話でお気軽にご相談ください。

○毎日の暮らしで困ったことや知りたいこと(金融以外のことでも)
○資金運用やご融資のこと、企業経営のことなど

フリーダイヤル
0120-046-801

中央駅前出張所内
お客様相談室

平日：午前10時～午後7時

土曜日・日曜日・祝日：午前10時～午後5時

市社協・役員体制

平成18年12月1日付で、任期満了による役員の変更があり、次の方が就任しました。

(任期 平成18年12月1日～平成20年11月30日)
(順不同・敬称略)

- 会長 藤原 尉夫
 - 副会長 南川 藤夫
 - 副会長 石川 二郎
 - 監事 鶴田健次郎
 - 監事 石渡 昌敏
 - 顧問 阿部 志郎
- (社会福祉法人横須賀基督教社会館館長)

理事(定数十七名)

- 阿部 絢子 阿部睦会会長
- 宮田 文乃 長井婦人会保育園園長
- 南川 藤夫 浦賀第一地区 民生委員児童委員協議会会長
- 鈴木 立也 大津地区民生委員児童委員協議会会長
- 渡辺 邦男 横須賀保護司会会長
- 横地甲子夫 横須賀市障害者団体連絡協議会会長
- 大橋 久江 横須賀市ボランティア連絡協議会会長
- 石川 二郎 三春町地区社会福祉協議会会長
- 桐ヶ谷専一 衣笠地区社会福祉協議会会長
- 佐藤 忠義 横須賀市議会民生常任委員会委員長
- 齊藤 一郎 横須賀市健康福祉部長
- 浜田 哲二 横須賀商工会議所専務理事
- 西原 徹 横須賀市連合町内会長連絡協議会会長
- 澄川 貞介 横須賀市連合町内会長連絡協議会 副会長
- 藤原 尉夫 学識経験者

評議員(定数三十五名)

- 太田 貞司 神奈川県立保健福祉大学 社会福祉学教授
- 林 忠司 横須賀市社会福祉協議会事務局局長
- 高木 睦子 長岡保育園園長
- 小林勇次郎 太田和保育園園長
- 阿部 秀昭 共楽荘ホーム長
- 栗田 敏彦 やまびこ荘施設長
- 菅原 茂樹 湘南病院事務部長
- 富山 孝 神奈川後援施設顧問
- 小林 好明 田浦地区民生委員児童委員協議会会長
- 宮内 祥明 逸見地区民生委員児童委員協議会会長
- 瀧川美枝子 衣笠第一地区 民生委員児童委員協議会会長
- 田中 靖子 久里浜第一地区 民生委員児童委員協議会会長
- 但馬 明 久里浜第二地区 民生委員児童委員協議会会長
- 竜崎 知治 長井地区民生委員児童委員協議会会長
- 古屋 昭夫 横須賀保護司会副会長
- 小田 侑男 横須賀保護司会南支部副支部長
- 川島 幸雄 横須賀保護司会中央支部副支部長
- 大武 勲 肢体不自由児者父母の会会長
- 茂木 昭 ワークショップひまわり所長
- 千葉 茂 横須賀市ボランティア連絡協議会 副会長
- 桑原 照明 港南地区社会福祉協議会会長
- 白井 静明 上町第二地区社会福祉協議会会長
- 加藤 茂雄 武山地区社会福祉協議会会長
- 小鷹 恒夫 長井地区社会福祉協議会会長
- 室島真貴子 横須賀市議会民生常任委員会副委員長
- 小谷野邦夫 横須賀市財政部長
- 岩間 道夫 横須賀市健康福祉部健康福祉総務課長
- 三塚 勉 横須賀市教育委員会生涯学習部長
- 高村 文子 横須賀YMCA館長
- 鈴木 忍 横須賀市医師会会長
- 日隈 栄二 横須賀市歯科医師会会長
- 葉袋 豊夫 ポーイスカウト日本連盟 神奈川連盟横須賀地区協議会会長
- 依田 明 横須賀市連合町内会長連絡協議会幹事
- 渡辺 猛男 横須賀市連合町内会長連絡協議会幹事
- 清野 康雄 横須賀市連合町内会長連絡協議会幹事
- 尾崎 哲夫 学識経験者
- 大倉 國光 学識経験者



横須賀市社会福祉協議会 会長 藤原 尉夫

昨年4月会長に就任し、今回の役員改選にあたり、引き続き会長を引き受けることとなりました。少子高齢化が急速に進展し、地域の福祉課題も多様化し、また山積もしています。これら福祉課題の解決に向けては、地域の人々の福祉活動への積極的な参加や、行政、事業者、ボランティア団体等が実施する事業や福祉活動など、自助、共助、公助が相まって、地域ごとに取り組み、いわゆる地域福祉の充実が喫緊の課題となっております。地域福祉推進の中核として、社会福祉協議会に課せられた使命は重大であると認識しております。新たに改定される横須賀市地域福祉計画や、社会福祉協議会の地域福祉活動計画の着実な実施に向けて、新役員の皆様と力を合わせ、地域福祉の更なる充実に努めていく所存でございます。皆様の格別のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

冬の入会キャンペーン

お試し体験授業 都合の良い曜日とお好きな時間を選んでお試し下さい。

ジュニア・幼児・ベビークラス	婦人・成人・アクアウォーキング・健康クラス
通常授業に入って体験していただけます。 ★回数/4回(週1回曜日指定) ★受講料/幼児・ベビー—5,780円(税込) ジュニア—6,300円(税込)	★回数/4回(フリーチョイス) ★受講料/婦人・成人・健康—6,300円(税込) アクアウォーキング—4,200円(税込)

体験授業受講後入会特典

幼児・ジュニアクラス	ベビークラス	婦人・成人・アクアウォーキング・健康クラス
1 入会費 5,250円 0円 2 水筒+バッグ プレゼント! 3 初月度授業料 1,000円割引	1 入会費 5,250円 0円 2 ヘルパー+スライミングキャップ プレゼント! 3 初月度授業料 1,000円割引	1 入会費 5,250円 0円 2 ユーグル+スライミングキャップ プレゼント! 3 初月度授業料 1,000円割引

横須賀イトマンズスイミングスクール 横須賀市日の出町3-11 ☎046-823-6170



ボランティアコーナー

よこすかボランティアセンター

開 所 月曜日～土曜日 9:00～17:00(日曜日と祝日は休み)
 場 所 〒238-0041 横須賀市本町2-1
 汐入駅から徒歩6分「ショッピングプラザ横須賀」の右となり、
 市立総合福祉会館の4階です。
 電 話 (821) 1303 (825) 0017/FAX(824) 8110
 E-mail shakyo-v@abox22.so-net.ne.jp(お問合せ)
 koza@yokosuka-shakyo.or.jp(講座の申し込み)

ボランティア大募集

①募集団体・三春スポーツクラブ

内 容: 三浦マラソンの伴走
 日 時: 3月4日(日) 7時～11時
 ※5kmを25分以内で走れる方。2月11日(日)に練習有。

内 容: 体操&バドミントンの補助
 日 時: 毎週木曜日 16時30分～18時
 場 所: 三春地域自治活動センター 2階 体育館
 ☆知的障害者のグループ。



②募集団体・ハンディキャプよこすか

内 容: リフト付自動車又は自家用車にての送迎
 日 時: 毎週月～金曜日の8時30分～17時位 ※都合の良い日、時間で。
 場 所: 横須賀市内及び隣接市町
 ☆公共の交通機関を利用できない高齢の方・障害のある方々の送迎を行
 っているボランティアグループ。

③募集団体・マリの会

内 容: ジャズダンス・ジャザサイズの指導
 日 時: 毎週水曜日 16時30分～17時50分
 場 所: 総合福祉会館 7階 第1音楽室
 ☆知的障害、ダウン症児者のグループ。障害に理解がある方希望。

④募集団体・ハーモニー

内 容: ピアノ伴奏
 日 時: 毎月第2日曜日 10時～12時
 場 所: 総合福祉会館 7階 第1音楽室
 ☆知的障害児者のアンサンブルグループ。

⑤募集団体・かたつむりの会

内 容: プール介助、調理介助、外出介助など
 日 時: いずれも月1回程度
 場 所: プールは久里浜花の園
 ☆知的障害者のグループ。プールは月1回、調理は毎月第1日曜日、
 外出介助は不定期。

募集中の活動に関するお問い合わせ、申込みは、電話・ファックス・E-Mail
 のいずれかで、よこすかボランティアセンターまでご連絡下さい。

ボランティア講座 —入門編—

毎月第3土曜日に行っている「ボランティア講座—入門編—」。ボランティ
 ア相談員が、活動をするうえでの基本的な心構えやいろいろな活動を紹介
 します。今号では1月から3月までの予定をお知らせします。

日 時: 1月20日(土) 14時～15時・2月17日(土) 10時30分～11時30分・
 3月17日(土) 14時～15時

場 所: よこすかボランティアセンター 第1活動室
 申込み: 不要。1人でも参加者がいれば行きますので、ご都合の合うとき
 にお越し下さい。

その他: 毎月第3土曜日の14時から15時まで行っていますが、時間を変更
 する場合がありますので、上記以外の月の開催時間については、
 よこすかボランティアセンターまでお問い合わせ下さい。

おもちゃの病院開院日のお知らせ

毎月第1土曜日に開院している「おもちゃの病院」(1月は第2土曜日)。
 1月から3月までの開院予定は次のとおりです。

開院日: 1月13日(土)・2月3日(土)・3月3日(土)
 時 間: 10～12時

場 所: よこすかボランティアセンター 第1活動室
 その他: 電池で動くおもちゃをお持ちの際は、新しい電池をお持ちください。
 修理代は無料です。部品交換の場合は実費負担をお願いします。



ふれあいデイキャンプ ボランティア大募集

ふれあいデイキャンプは、6歳から18歳までの主に知的な障害がある子
 どもと一緒に遊ぶイベントです。

日 時: 3月25日(日) 8時45分～14時30分

場 所: 総合福祉会館～三笠公園(予定)

対 象: 30歳くらいまで 参加費: 200円(昼食代)

申込み: 電話・ファックス・E-Mailのいずれかで、よこすかボランティ
 アセンターへ

その他: ふれあいデイキャンプの実行委員も同時募集中です。この行事の
 企画・運営に携わってみたい方、一緒にやりませんか?

住宅ローン・消費者ローン等のご相談・お申込は 湘南しんきん各ローンセンターへ

ローンセンターは休日も営業しております。

■本 店ローンセンター 0120-413-357 ■久里浜ローンセンター 0120-472-195
 ■上大岡ローンセンター 0120-470-417 ■茅ヶ崎ローンセンター 0120-472-194

SHONAN

湘南信用金庫

ホームページアドレス
<http://www.shinkin.co.jp/shonan>



お気軽にご相談下さい

秘密厳守

※場所はいずれも市立総合福祉会館2階です。

相談日が祝日に当たるときはお休みとさせていただきます。昼12時〜午後1時はお休みとさせていただきます。

権利擁護相談(弁護士相談)

このようなことで困っていませんか？

● 障害のある子供に財産を残したい

● 障害のある兄弟が借金の返済を迫られている

● 認知症のある親が知らない間に、高価な買物をしていて

高齢の方、障害のある方の権利を守るための相談に弁護士がお答えします。

【予約制】

事前に職員が相談内容をお伺いします。

● 毎月第3水曜日

13時〜16時

一人45分です。

予約は、TEL(821)3605

生活福祉資金貸付相談

地域における自立生活を支援するため、生活福祉資金貸付相談を受け付けています。

【相談にあたって…】

① 使用目的別に資金種類があります。

(一般生活費は貸付できません)

② 地区担当民生委員・児童委員による相談援助活動が行われます。

③ 借受人世帯の自立を支援できる連帯保証人が必要です。

(市内在住の方)

【完全予約制】地区民生委員・児童委員とともに相談内容をお伺いいたしますので、来所前に必ずご連絡ください。

● 毎週月・水・金曜日

9時〜17時

予約はTEL(821)1301

地域福祉課 生活福祉資金担当

介護相談

福祉機器や介護について介護福祉士がお答えします。

● 毎週月曜日〜金曜日

10時〜16時

福祉機器展示場

電話相談

TEL(824)9436

住宅改造相談

高齢者や障害のある人がより住みやすい環境をつくるための相談に建築士、介護福祉士等がお答えします。

※見積書の作成や業者の紹介・斡旋はできません。

【予約制】

● 毎月第4水曜日

10時〜15時

予約はTEL(821)1301

里親制度について学ぶ講座

「里親」とは、親の離婚や病気などさまざまな事情で、どうしても家族と一緒に生活することができない子どもたちを、あたたかい家庭で愛情とまごころを込めて養育してくださる方のことです。

未来を担う子どもたちがすくすくと成長していけるように支援する「里親制度」について学ぶ講座です。

(とき・ところ)

- ① 2月10日(土) 総合福祉会館 5階 視聴覚研修室
- ② 2月17日(土) 児童養護施設 春光学園
- ③ 2月24日(土) 総合福祉会館 7階 第4会議室

いずれも10時〜12時

(内容)

- ① 里親制度について、里親体験談
- ② 児童養護施設を知ろう、施設見学
- ③ 里子体験談、グループディスカッション

(対象)

原則として全ての回に参加できる方

(定員) 20名

(参加費) 無料

(主催)

横須賀市児童相談所
横須賀市里親会
家庭養育支援センター(春光学園)

(申込み・問合せ)

電話、ファックス、E-Mailのいずれかで、横須賀児童相談所へ1月4日(木)から受付開始)
電話: 820-2323
FAX: 826-4301
E-Mail: cgcp-cfr@city.yokosuka.kanagawa.jp

ありがとう

社会福祉のために、次の方々から温かい寄付がありました。

平成18年9月1日〜11月30日分 (敬称略)

- (株)根岸工務店、皆川武士、遠藤秋男、サンライフダンス、バーラー風羅巴、三浦藤沢信用金庫、横須賀落語愛好会、三浦藤沢信用金庫、JAよこすか葉山「虹の会」、西逸見第2町内会、社会福祉推進委員一同、遠藤徳治、船越7丁目梅友会
- 山崎峰崇、草野恵子、渡辺訓宏、手話サークル逸見、徳嶺啓子、松生キヨ子、林口八重子、(福)阿部睦会 共栄荘、横川和司、衣笠ボランティアセンター、堀野和子、シルバー人材センター、宇野智恵、武谷広子、奥村、私立緑ヶ丘女子中学校・高等学校、坂本春子、船越7丁目梅友会、第二梅友会、大津地区ボランティアセンター、阿部絢子、中里末子、渡辺真理子、16ミリ試写室、西行政センター、渡辺、高本清美、光美会、匿名5件

寄付金 十六件

三〇四、五一六円

物品 四十三件

あとがき

各地域でいろいろなさるサロン(社交的集会)が開催されるようになり、身近な所で人々とのふれあいを楽しむことができるようになりました。

それに伴い「ふれあい・いきいきサロン」「子育てサロン」などの活動協力者は、多忙となるばかりですが、お手伝いした後の爽快な気持は何物にも代えられません。

ある高齢者の方がシルバーカーに寄りかかるとして、欠かさずに地域のサロンにやってくるそうです。

そこで語られるのは「私は○○が上手なのに、嫁が何も聞かないから教えない」「私は○○のコツをよく知っているのに、聞かないから教えない」などの自慢と愚痴。お嫁さんだっ

とくに遺囑は過ぎていらつしゃるだるつて、いままま「嫁」であり「ライバル」であり続けることに自分も姑を持つ身として考えさせられます。しかし、このような場で皆さんのお話を聴いていると、一軒の家の中に「ライバル」が居るといふ事が、今ではいかに幸せなことであるかがわかります。長寿であるが故の孤独、ひとり暮らしであるが故の孤独、人はそれぞれに孤独感と戦いながら生きなければいけないようですね。ここに市社会福祉協議会が推奨するサロン形式の人が集う場所の必要性を感じます。

いつしかお手伝いのつもりが「今年にはサロンで嫁修行をやり直してみようかな」など、ワクワクしながら公民館へ集う日を心待ちにするようになってしまいました。(笑)